地区別事業概要

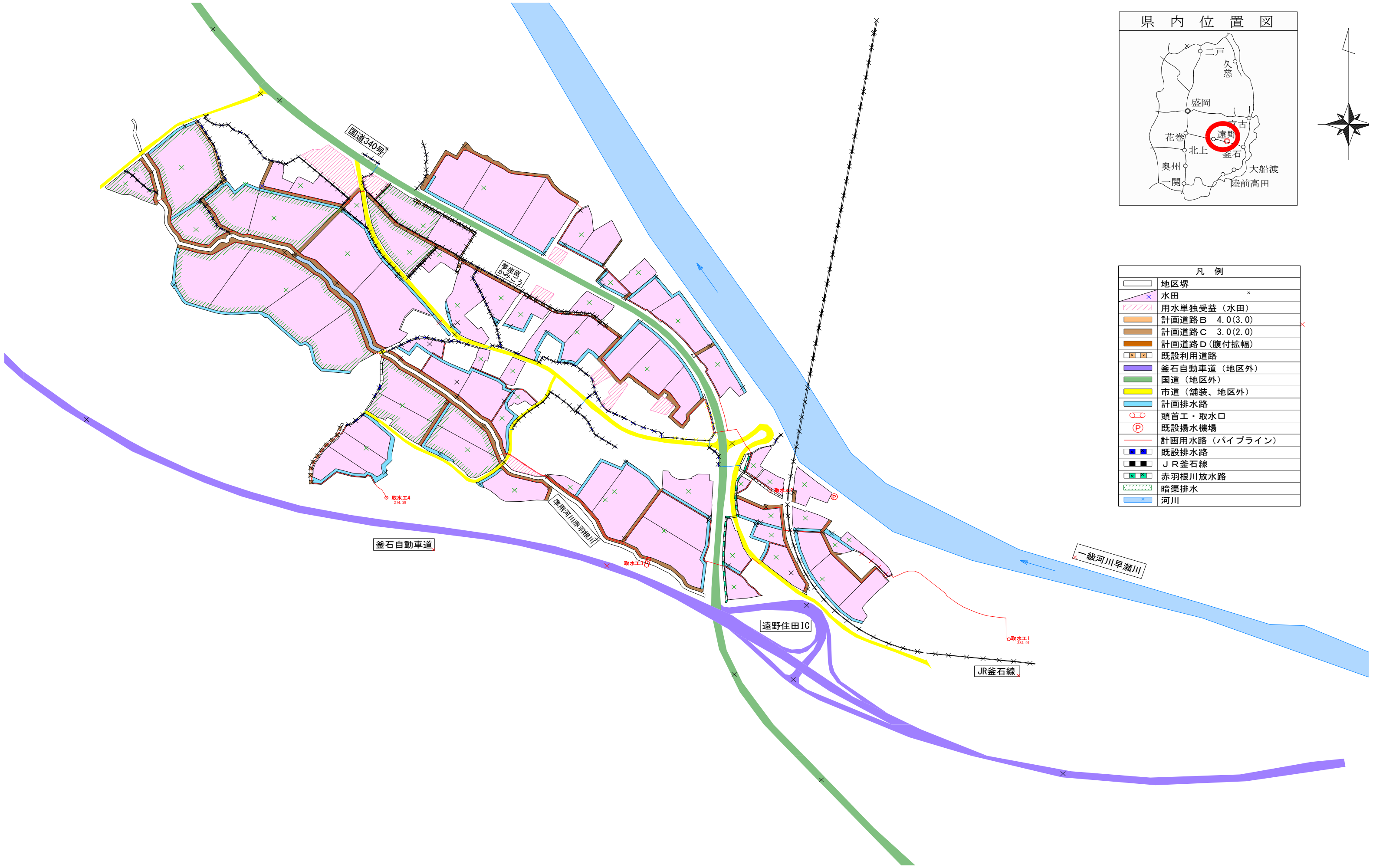
<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">農業競争力強化農地整備事業
農地整備事業</td><td>地　区　名</td><td>平野原（ひらのはら）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">岩手県遠野市（とおのし）</td><td>事 業 主 体</td><td>岩手県</td></tr>
<tr><td>事 業 目 的</td><td colspan="4">本地区は、岩手県遠野市に位置し、一級河川早瀬川（はやせかわ）沿いに位置する農業地帯で、稲作を中心とした経営が行われている。
地区内では、小区画で湿田なうえ狭小な農道となっているため、大型機械の導入や効率的な営農が困難な状況から農地の集約が進んでいない状況となっている。
このため、本事業の区画整理により大区画化や用排水路を分離する等の施設整備を実施することで生産性の高い優良農地を確保し、農業の生産性の向上を図るとともに担い手への農地集積を図り、本地域の豊かで競争力のある農業の実現に資するものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事 業 概 要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>36ha</td><td>57 戸</td><td>1,472 百万円</td><td>令和８～15 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">区画整理　35ha
用排水路　２km</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>1,411 百万円</td><td>1,139 百万円</td><td>1.23</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概　要　図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：平野原地区土地改良事業計画概要書（岩手県農林水産部農村計画課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概　　　要　　　図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業）　平野原地区



凡例	
	地区堺
	水田
	用水単独受益（水田）
	計画道路Ｂ　4.0(3.0)
	計画道路Ｃ　3.0(2.0)
	計画道路Ｄ(腹付拡幅)
	既設利用道路
	釜石自動車道（地区外）
	国道（地区外）
	市道（舗装、地区外）
	計画排水路
	頭首工・取水口
	既設揚水機場
	計画用水路（パイプライン）
	既設排水路
	ＪＲ釜石線
	赤羽根川放水路
	暗渠排水
	河川

地区別事業概要

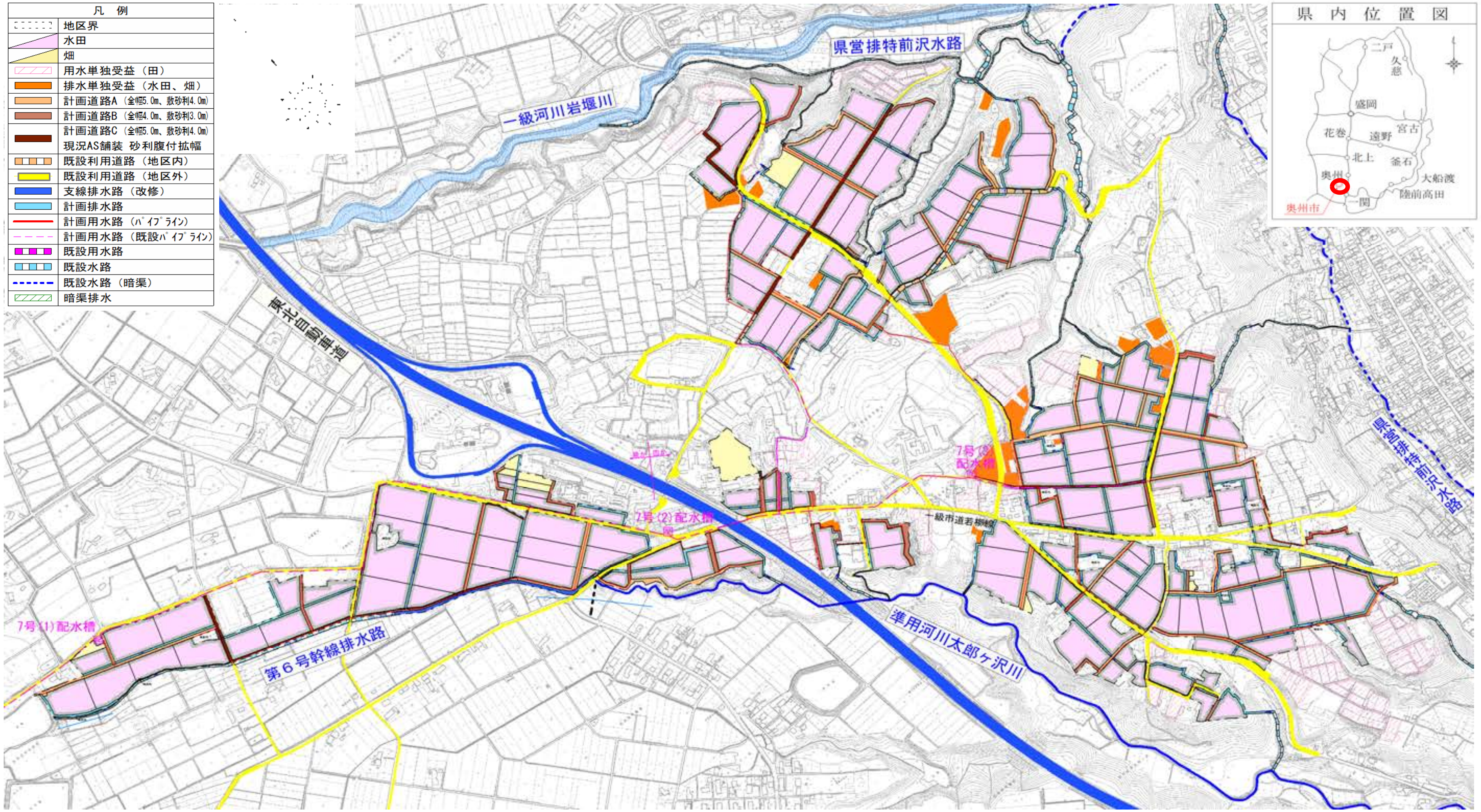
<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="2">農業競争力強化農地整備事業
農地整備事業</td><td>地　区　名</td><td>上野原（うわのはら）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td colspan="2">岩手県奥州市（おうしゅうし）</td><td>事 業 主 体</td><td>岩手県</td></tr>
<tr><td>事 業 目 的</td><td colspan="4">本地区は、岩手県奥州市に位置し、胆沢（いさわ）扇状地の南東部に広がる農業地帯であり、水稲を中心とし飼料作物等を組み合わせた営農が展開されている。
これまでに地区内では、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、現況の水田区画は 10a 程度であり、農道も狭小であることから、大型機械導入及び効率的な営農の妨げとなっている。また、用排水路の老朽化が著しく、水管理や維持管理に多大な労力を費やしているほか、農業用水の確保に支障が生じるなど営農に支障をきたしている状況である。
このため、本事業により区画整理を行い、農地の大区画化や用排水路の整備を行うことで、生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上を図り、併せて、地域の担い手となる農地所有適格法人を設立し、当該法人への農地集積を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事 業 概 要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>111ha</td><td>217 戸</td><td>3,837 百万円</td><td>令和８～17 年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">区画整理　95ha
用排水路　２km</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営胆沢平野農業水利事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>4,747 百万円</td><td>3,734 百万円</td><td>1.27</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概　要　図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：上野原地区土地改良事業計画概要書（岩手県農林水産部農村計画課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概　　要　　図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業）上野原地区



地区別事業概要

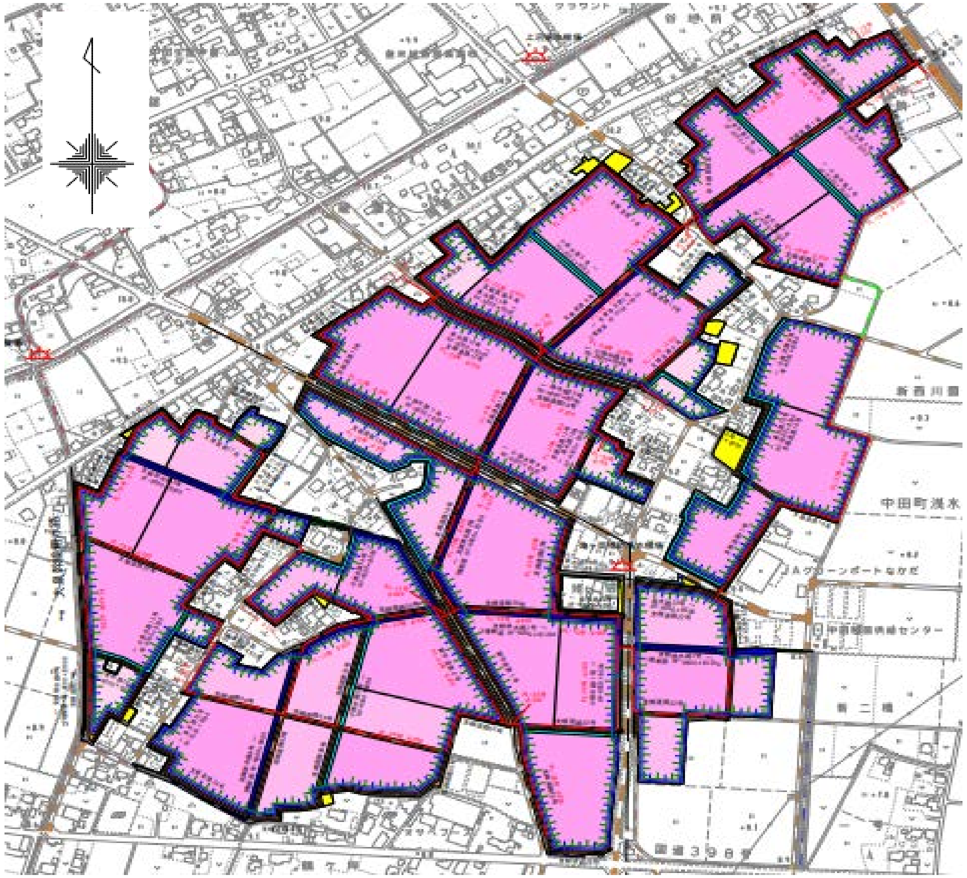
<table>
<tr><td>事　業　名</td><td>農業競争力強化農地整備事業
農地整備事業</td><td>地　区　名</td><td colspan="2">上沼桜場（うわぬまさくらば）</td></tr>
<tr><td>関係市町村</td><td>宮城県登米市（とめし）</td><td>事 業 主 体</td><td colspan="2">宮城県</td></tr>
<tr><td>事 業 目 的</td><td colspan="4">本地区は、宮城県登米市に位置し、一級河川北上川（きたかみがわ）流域の西部に位置する農業地帯であり、水稲を中心に大豆、野菜等を組み合わせた営農が展開されている。
地区内の農地は、昭和初期の標準区画である10a区画のため、大型機械の導入による作業の効率化が難しく、水路は用排兼用の土水路で維持管理に多大な労力と経費を要している。また、農作業用道路が未整備であることから、効率的な営農に支障をきたしている地域である。
このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路、農道等の整備を行い、生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事 業 概 要</td><td>受益面積</td><td>受益戸数</td><td>総事業費</td><td>工　　期</td></tr>
<tr><td>52ha</td><td>92戸</td><td>2,550百万円</td><td>令和８～16年度</td></tr>
<tr><td>主要工事</td><td colspan="3">区画整理　52ha
用排水路　0.3km</td></tr>
<tr><td>関連事業</td><td colspan="3">国営かんがい排水事業中田地区
県営かんがい排水事業五ヶ村堀地区
県営湛水防除事業五ヶ村堀地区
県営ほ場整備事業浅水地区</td></tr>
<tr><td rowspan="2">費用対効果</td><td>Ｂ：総便益</td><td>Ｃ：総費用</td><td>Ｂ／Ｃ</td><td>算定方式</td></tr>
<tr><td>2,784百万円</td><td>2,055百万円</td><td>1.35</td><td>総費用総便益比方式</td></tr>
<tr><td>概　要　図</td><td colspan="4">別添のとおり</td></tr>
</table>

出典：上沼桜場地区土地改良事業計画概要書（宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概　　要　　図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業）　上沼桜場地区



県内位置図

凡例（農業用用排水施設）	
項目	記号
パイプライン	
支線排水路	
承水路	

凡例	
項目	記号
地区界	
水田（1ha以上）	
水田（50a～1ha）	
水田（50a未満）	
畑	
暗渠排水区域	
パイプライン区域	
支線道路	
耕作道路	
パイプライン	
支線排水路	
小排水路	
承水路	
既設道路	
既設用水路	
既設排水路	
揚水機場（既設）	

地区別事業概要

事　業　名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業	地　区　名	内ノ目（うちのめ）
関係市町村	宮城県登米（とめ）市	事 業 主 体	宮城県

事 業 目 的

本地区は、宮城県登米市の北東部に位置し、一級河川北上（きたかみ）川と二股（ふたまた）川の間に広がる水田地帯であり、水稲を中心とした営農が展開されている。

本地区の生産基盤については昭和中期の耕地整理により10a程度を標準とする小区画農地であり、排水性の悪い農地が多く、用水路は経年劣化により浸食や崩落、漏水が発生しているとともに農道も狭小であることから生産性の向上、大型機械導入及び効率的な営農の妨げとなっている。

このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路、農道を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。

事 業 概 要

受益面積	受益戸数	総事業費	工　　期
27ha	61戸	1,381百万円	令和８～16年度

主要工事	区画整理　27ha 用水路　0.1km
関連事業	なし

費用対効果

Ｂ：総便益	Ｃ：総費用	Ｂ／Ｃ	算定方式
1,701百万円	1,202百万円	1.41	総費用総便益比方式

概　要　図

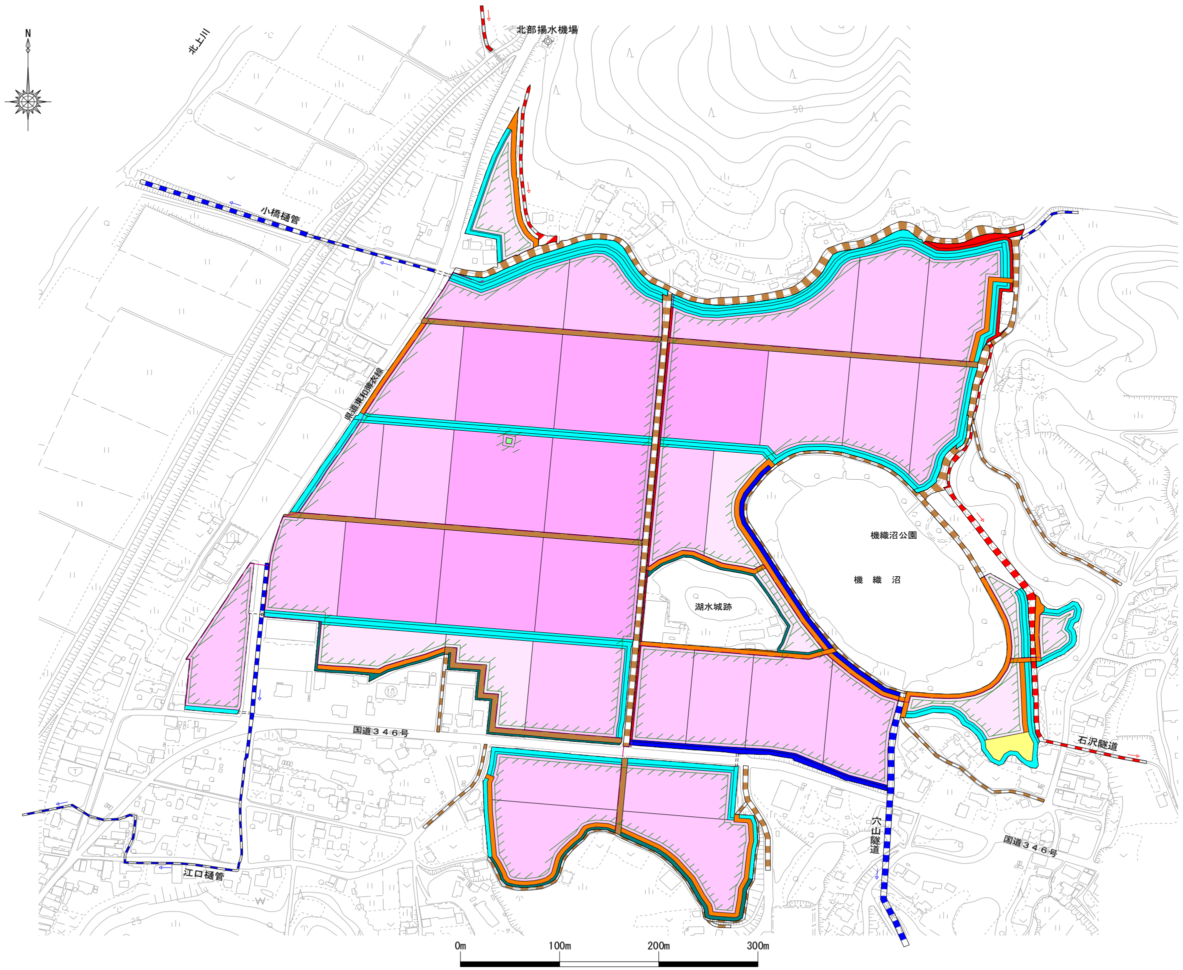
別添のとおり

出典：内ノ目地区土地改良事業計画概要書（宮城県農政部農村振興課作成）

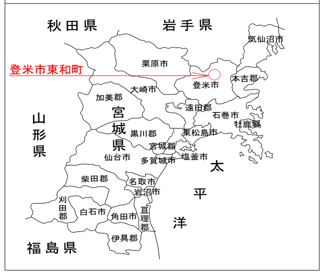
（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概　　　要　　　図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業）　内ノ目地区



県　内　位　置　図



凡　例	
項　目	記　号
地　区　界	
水田（1ha以上）	
水田（50a～1ha）	
水田（50a未満）	
畑	
非　農　用　地	
暗　渠　排　水　区　域	
支　線　道　路	
耕　作　道　路	
パ　イ　プ　ラ　イ　ン	
用　水　路	
支　線　排　水　路	
小　排　水　路	
承　水　路	
既　設　道　路	
既　設　用　水　路	
既　設　排　水　路	